

別記様式第1号の2の2の2の2（第4条の2、第51条の11の3関係）

①防火 ②
 統括 防災 管理者選任（解任）届出書

③ 年 月 日

埼玉西部消防組合

④ 消防署長 殿

⑤

管理権原者

住 所 _____

氏 名（法人の場合は、名称及び代表者氏名） _____

電話番号 _____

①防火 ②
 下記のとおり、統括 防災 管理者を選任（解任）したので届け出ます。
防災 記

防 火 対 象 物	建 築 物 そ の 他 の 工 作 物 又 は	所 在 地	⑥				
		名 称	⑦ 電話（ ）				
		用 途	⑧	令別表第1	⑨（ ）項		
		種 別	⑩ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	⑪		
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任	氏名（フリガナ）	⑫				
		住 所	⑬				
		選 任 年 月 日	⑭ 年 月 日				
	資 格	講 習	⑮ 種 別	<input type="checkbox"/> 防火管理（ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種）	<input type="checkbox"/> 防災管理		
			⑯ 講習機関				
			⑰ 修了年月日	年 月 日	年 月 日		
	格	⑱ その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第（ ）号（ ）		<input type="checkbox"/> 令第47条第1項第（ ）号		
			<input type="checkbox"/> 規則第2条第（ ）号		<input type="checkbox"/> 規則第51条の5第（ ）号		
	解 任	氏 名	⑲				
		解 任 年 月 日	⑳ 年 月 日				
解 任 理 由		㉑					
そ の 他 必 要 事 項							
受 付 欄*		経 過 欄*					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

〔統括防火・防災管理者選任（解任）届出書の記入要領〕

項目		記入要領	
① 防火、防災		「防火」「防災」のうち、該当するものの□印にレを記入します。	
② 選任、解任		1 「選任（解任）」のうち、該当しない文字を——で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
③ 年月日		消防署に届出する年月日（和暦又は西暦どちらでも可）を記入します。 郵送で送付する際は、投函日とします。	
④ 宛先		防火対象物の所在地を管轄する消防署長を記入します。	
⑤ 管理権原者		次のいずれかを記入します。 ア 連名で届け出る場合は、「別紙のとおり」と記入します。 ※ 別紙＝管理権原者一覧表 イ 主要な者が届け出る場合は、建物所有者等の主要な管理権原者の住所、氏名及び電話番号を記入します。 ※ この場合も管理権原者一覧表を添付してください。	
防火対象物又は建築物その他の工作物	⑥ 所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。	
	⑦ 名称	当該防火対象物の名称及び電話番号を記入します。 （例）「〇〇株式会社〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」「〇〇ビル」等	
	⑧ 用途	当該防火対象物の用途を、政令別表第1に掲げる用途等により記入します。 （例）「工場」「事業所」「複合用途」等	
	⑨ 令別表第1	前⑧の欄に記載した当該防火対象物の用途を、政令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 （例）「(12)項イ」「(15)項」「(16)項イ」等	
	⑩ 種別	政令第3条の防火対象物の区分の該当の□印にレを記入します。	
	⑪ 収容人員	規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物の全体の収容人員を記入します。	
統括防火・防災管理者	選任	⑫ 氏名（フリガナ）	統括防火・防災管理者となる方の氏名とフリガナを記入します。
		⑬ 住所	統括防火・防災管理者となる方の住所を記入します。
		⑭ 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物の統括防火・防災管理者として選任された年月日（不明な場合は届出年月日）とします。
		⑮ 種別	1 統括防火管理者の届出の場合：統括防火管理者が受講した講習種別を左欄の甲種又は乙種の該当する方の□印にレを記入します。 2 統括防災管理者の届出の場合：右欄の□印にレを記入します。 3 統括防火管理者及び統括防災管理者の届出の場合：左欄の甲種又は乙種の該当する講習種別及び右欄の□印にレを記入します。 ※ いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入不要です。

		⑯ 講習機関	防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。 (例)「〇〇市消防局」「〇〇消防本部」 「(一財)日本防火・防災協会」等
		⑰ 修了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記入します。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了年月日を記入します。
		⑱ その他	講習修了以外の資格者で選任する場合は、該当する□印にレを記入し、根拠法条を記入します。 (例)令第3条第1項第1号ハ、規則第2条第1号等
解任	⑲ 氏名	前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入します。	
	⑳ 解任年月日	統括防火・防災管理者でなくなった年月日(不明な場合は届出年月日)を記入します。	
	㉑ 解任理由	「転勤」、「退職」など具体的に記入します。	